

## EUSI メールマガジン Vol. 002

### EUSI イベントご案内

EUSI (EU Studies Institute in Tokyo)は、一橋大学・慶應義塾大学・津田塾大学の3校のコンソーシアムによるEUに関する教育・研究・広報を行う拠点です(詳しくは以下をご覧ください)

[http://eusi.jp/content\\_jp/aboutus/about\\_eusi/](http://eusi.jp/content_jp/aboutus/about_eusi/)

#### 【EUSI イベントご案内】

5月19日(土)にEUSIワークショップを慶應で、また公開講座を津田塾大学で開催します。どうぞ奮ってご参加ください。

また5月7日より、日・EUフレンドシップ・ウィークの展示が慶應義塾大学・津田塾大学・一橋大学にて順次開催されております。

こちらもお時間がありましたら、併せて足をお運びくださいませ。

#### I. EUSI ワークショップ「EUはなぜアジアに惹かれるのか？」

シェル・エンゲルブレクト (ストックホルム大学政治学部准教授)

2012年5月19日(土) 16:00-18:30

慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎 6F 465 教室

[http://eusi.jp/content\\_jp/research/seminar-research/seminar-law/20120519\\_workshop.html](http://eusi.jp/content_jp/research/seminar-research/seminar-law/20120519_workshop.html)

#### II. 日・EUフレンドシップ・ウィーク公開講座「『EUの規制力』をめぐって」

「EUの規制力」遠藤 乾 (北海道大学 公共政策大学院 教授)

「EUの規制力・二つの事例? 標準化戦略と環境政策」

臼井 陽一郎 (新潟国際情報大学 情報文化学部 教授)

コメンテータ 佐藤 恭子 (日本規格協会 規格開発部)

2012年5月19日(土) 13:00-17:00

津田塾大学 小平キャンパス 7号館 1F 中島記念ホール

[http://eusi.jp/content\\_jp/outreach/seminar/20120519\\_publiclecture.html](http://eusi.jp/content_jp/outreach/seminar/20120519_publiclecture.html)

#### III. その他のイベント - 日・EUフレンドシップ・ウィーク

##### 1. パネル展示&EUクイズ「今だから知りたい、EUとユーロ」

2012年5月7日(月)-5月19日(土)

慶應義塾大学三田メディアセンター3階・4階エレベータ前ホール

[http://eusi.jp/content\\_jp/collaboration/program/20120509\\_friendshipweek.html](http://eusi.jp/content_jp/collaboration/program/20120509_friendshipweek.html)

##### 2. 展示「日本のヨーロッパ発見」

1872年~73年に岩倉使節団が見聞きしたヨーロッパの多様性と統一性

2012年5月7日(月)-6月8日(金)(月-金曜日) 9:30-16:30

津田塾大学 小平キャンパス 7号館 1F ラウンジ

[http://eusi.jp/content\\_jp/collaboration/program/20120509\\_friendshipweek.html](http://eusi.jp/content_jp/collaboration/program/20120509_friendshipweek.html)

##### 3. 展示「デンマーク体操:あらゆる世代の健康をめざして」

2012年5月15日(火)-5月31日(木)(土日を除く) 9:00-17:00

一橋大学附属図書館 公開展示室

[http://eusi.jp/content\\_jp/collaboration/program/20120509\\_friendshipweek.html](http://eusi.jp/content_jp/collaboration/program/20120509_friendshipweek.html)

#### 4. 公開講座「ユーロ危機と欧州統合」

「ユーロ危機と日本」 林 秀毅 (日本経済研究センター特任研究員)

「ユーロ危機と欧州統合」 白井 さゆり (日本銀行政策委員会委員)

2012年6月2日(土) 13:00-17:00

津田塾大学 千駄ヶ谷キャンパス 津田ホール 1F 会議室 T101,102

[http://eusi.jp/content\\_jp/aboutus/about\\_eusi/20120602\\_publiclecture.html](http://eusi.jp/content_jp/aboutus/about_eusi/20120602_publiclecture.html)

#### 【EUSI 所属研究者による記事・執筆情報紹介】

林 秀毅 (日本経済研究センター特任研究員・EUSI 主任研究員)

「仏大統領選挙後の二段階シナリオ—メルコジ関係から仏独伊の協調体制へ—」

日本経済センター『欧州債務危機レポート』(2012年5月9日)

<http://www.jcer.or.jp/column/hayashi/index120509.html>

#### 【編集後記】

フランス大統領選では社会党のオランド氏が勝利し、ギリシャでは連立与党が敗北するなど、欧州では政治の不安定化が、再び危機の深刻化につながりかねない状況になってきました。

こうした現状が、当面の金融市場を混乱させるだけに終わるのか、ドイツ・フランスにイタリアなどを加えた形で EU の再生に向けた議論につながっていくのか。ここ数ヶ月は EU の将来にとって大きな分岐点になる時期ではないか、と考えています。

(林 秀毅・EUSI・一橋大学・EUSI メールマガジン編集担当)

昨日 5/9 は、ヨーロッパにおいてはご存知「Europe Day」でした。これは 1950 年の 5 月 9 日に、当時のフランス外相ロベール・シューマンが、フランス外務省時計の間にて石炭・鉄鋼資源を共同管理する「シューマン・プラン」を発表したことに始まります。フランスはその後も欧州統合の牽引役としてヨーロッパをリードしてきました。そんな折、今年は 5/6 にフランス大統領選挙が行われ、野党のフランソワ・オランド社会党候補が勝利しました。今後新たに大統領に選ばれた彼がどのような舵取りを行うのか、選挙戦の最中に表明していたように EU の財政協定を見直すのか、ユーロ危機に対してどのように対処してゆくのか、あるいはフランスの歴史的使命を持ってメルケル独首相らとともに統合を推進してゆくのか、関心を持って見守りたいと思います。

(林 大輔・EUSI 慶應分室・EUSI メールマガジン編集担当)

---

EUSI (EU Studies Institute) in Tokyo

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

一橋大学 マーキュリータワー#3504 EUSI 事務局

TEL: 042-580-9117 / E-mail: [info@eusi.jp](mailto:info@eusi.jp)

ご意見、ご感想、配信登録・配信停止、その他メールマガジンについての  
問い合わせにつきましてはこちら

E-mail: [info@eusi.jp](mailto:info@eusi.jp)

---